



東俣野 11月号

東俣野小学校 学校だより 平成30年10月31日

郷土愛

副校長 宮崎 恵子

10月24日(水)、市内の小学6年生が参加し行われる「横浜市立小学校体育大会」が、昨年までの日産スタジアムから今年は三ツ沢競技場に会場を移し、開催されました。心配された天気にも恵まれ、東俣野の6年生も力いっぱい頑張り、動きを合わせて演技した「**Let's Dance with YOKOHAMA**」や、クラスで協力し最高記録に挑戦した「長縄」、広い競技場で思い切り走る「タイムトライアル7



動きと気持ちを合わせて「Let's Dance with YOKOHAMA」

(7秒間走)」、そして選抜選手はリレーや100M走にも挑戦しました。小学校最高学年の思い出の一つとなったことでしょう。

さて、この大会は昭和26年から続いており、今年で68回目を迎えます。横浜で生まれ育った私も小学生の頃参加しており、保護者の皆様の中にも参加された経験をおもちの方も多いのではないのでしょうか。中には、おじいちゃんおばあちゃんも出場している、というお子さんもいるかもしれませんね。横浜ならではの行事です。

また、「**Let's Dance with YOKOHAMA**」は60回大会を記念して作られそうで、「横浜市歌」を編曲した音楽で演技しています。横浜市歌も、私が小さい頃から歌い継がれていて、小学校低学年の頃、「成績表」(当時は「あゆみ」ではなかったです)の裏面にその歌詞が印刷されていたのを覚えています。

そんな、私たちの住む横浜には、他にも「横浜ならではの」のものがたくさんあります。「ランドマークタワー」「ベイブリッジ」「大観覧車」「中華街」・・・。また、神奈川県庁や開港記念会館など歴史的建造物もあり、さらには横浜が全国の先駆けとなった物も「石鯛」「ビール」「水道」「アイスクリーム」などたくさんあります。私たちの住む横浜は、とても素晴らしい、魅力的な町だと思いませんか？

これは横浜に限ったことではありません。どの町にも素晴らしい良さがあり、いつまでも残したい行事があり、素敵な建物や施設があり、人はその中でたくさんの思い出を作って成長していきます。

子ども達には、自分たちの暮らす市や町の良さを知り、そこに暮らす人を愛し、いつまでも大切に思う気持ちを育ててほしいと願っています。